

令和元年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	地域協働で推進するイルミネーションによる町の活性化事業
事業主体（連絡先）	下諏訪町
事業区分	⑥産業振興、雇用拡大に関する事業 ア 特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	4,942,091円（うち支援金：3,820,000円）

事業内容

しもすわサマーイルミネーションは、平成27年から諏訪湖に隣接する赤砂崎公園で花火とイルミネーションを同時に楽しめるイベントとして実施している。平成30年度から地域住民・地元企業がイルミネーション作品を出展しており、今年度は出展者の増加する他、地元小学生が作成したイルミネーション作品を会場に設置し、更なる賑わいを創出された。

また既存のイルミネーション事業と一緒に公園利用の社会実験の一環として、各種催し物と諏訪湖畔での飲食が楽しめる「みずベテラス」を行い、地元住民をはじめとする様々な方に楽しんでいただくことができた。

☆サマーイルミネーションの来場者数 7,900人（1万人）

平日（月～木）	40人×23日×2回転=1,840人
週末（金～日）	60人×18日×2回転=2,160人
イベント	100人×12日×2回転=2,400人
飲食店の出店日	平日 100人×7日=700人
	休日 200人×4日=800人

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- 小学生対象のイルミネーション作品制作教室
224名（200名）
- イルミネーション装飾イベントの開催
88名（110名）
- イルミネーション作品の一般募集
14作品（12作品）
- サマーイルミネーション周知イベントの実施
- 新たな実施場所 6箇所（3箇所）
※カッコ内は目標の数字

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

イルミネーションの出展者、協力者は来年度のイルミネーションの開催を熱望しており、来年度も多くの協力を募り、開催していく方向で調整中。また試験的に開催した「みずベテラス」は、多くの町民をはじめとする方にご来場いただき、大盛況となりました。これらの事業に協力者した方が主軸となり民主体（実行委員会）で、活動する組織の立ち上げができました。来年度は、両方の事業を行い、相乗効果をもって、より幅広い人材の協力を募り、自走できる仕組み（コア人材の育成）、実行委員会の体質強化を図ります。

(開催風景および活動写真)



【目標・ねらい】

- 町民全体を巻き込み協働でイベントをつくりあげることにより、新たな夏の賑わいを創出し地域活性化を図る。
- 整備が進む赤砂崎公園の周知広報。

※自己評価【A】

【理由】

イルミネーションの実施をした結果、多くの方が携わる下諏訪町を代表する夏の賑わいとなりました。また当初の予定のどおり、事業協力者の中から民主体（実行委員会）で、活動する組織の立ち上げができました。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある